

第三号議案

2016年度活動計画(案)

2016年度ナルク本部は、「活動会員の増強と会員増への取り組み」「地域包括ケアへ積極的取り組み」等を重要課題とした方針が出されました。

NALC「天の川クラブ」は、本部方針を受けて、次の目標を掲げました。

1. 活動会員の増強と会員増への取り組み

(1)会員の「口コミ」による入会者の紹介を推奨する事を本年度も継続していきます。

(2)昨年度の時間預託活動を行った提供会員は、約30%(ナルク全体20%)でした。今後も地区会、文化・スポーツ、同好会等を通して、活動会員を増やしていきます。

2. 地域包括ケアシステムへの取り組み

「介護予防・日常生活支援総合事業」は、現行の要支援1、2の市民を対象に支援を行う制度で、2017年4月から新事業として実施されます。

2015年5月からNALC「天の川クラブ」も、枚方市の会議に参画し、この事業の内、訪問介護部門の支援を行うため、本年2月「新事業検討委員会」を立ち上げました。この委員会で、細部に亘り検討を重ねて行きますが、今後この事業を受託する方向で取り組んでいきます。

3. 子育て支援活動への取り組み

2015年度に健常なお子さんにも提供活動が出来るよう規定を改定した事により、若い保護者の方にも入会して頂き「子ども一時預かり」等の支援ができるよう進めていきます。

4. 地区の充実への取り組み

前年度に引き続き、各地区の担当運営委員・世話人・コーディネーターが率先して、「ひとこと呼びかけ運動」を展開し、会員相互の繋がりが得られるよう進めていきます。

5. 会員活性化への取り組み

本年度も会員活動促進を図るため、各種研修会及び交流会を実施して行きます。

1. 時間預託活動

担当 近藤秀子・角山正男・一宮順世

会員相互扶助の理念に沿った提供活動で時間を預託し、不自由を感じた時に利用する制度です。

(1)会員相互扶助活動

①家事・介助は、高齢会員の在宅生活には欠かせないものです。

利用の申込がしやすいように交流会・地区会などで親睦を深めて利用

者・提供者の拡大を図りながら、家事全般を支援します。

また、家事支援の一環として、かねてより念願の子育て支援にも力を注ぎます。

- ②庭・植木の手入れは、松の手入れのスキルアップを図り、利用者の要望に対応します。個々の利用者については、年間計画を立てて提供活動を進めます。
- ③ハウヘルパーは、会員の種々の要望に積極的に対応いたします。
なお、包丁研ぎは、事務所まで持ち運びが不便なことから、出前包丁研ぎの実施について検討いたします。
- ④送迎は、従来から、外出・移動が困難な方を対象としてきましたが、会員の高齢化に伴い、健常者でも日常生活の維持が困難な場合の利用であれば、送迎利用の対象とします。
- ⑤パソコン指導は、パソコンのトラブル・スキルアップの要望に対し訪問のほか、電話・メール・リモートコントロール等によりタイムリーな提供に努めます。Windows10へのグレードアップと、その後の指導依頼が増加すると思いますが、スムーズに対応します。
- ⑥講師等（新規活動）は、会員が有する知識や技能を活かすため、提供者（講師等）と利用者（受講者）が合意し、担当リーダーが承認すれば、時間預託としての活動ができます。

(2) 福祉施設支援活動

今年度も地域社会への貢献と会員の生きがいにつながるような活動を目指します。

「サンセール香里園」、「エイジフリー・ライフ星が丘」の施設の要望に應えるため、積極的に参加して頂けるように会員へのPRに努め、新しい提供者の掘り起こしを致します。

2. 奉仕活動

担当 一宮順世・東平守弘

新会員が気軽に参加できる環境づくりと会報や地区会等で活動者の増加を目指していきます。

(1) 福祉施設支援活動

施設利用者への提供活動の中で、地域社会への貢献と会員の生きがいとなる活動に取り組み、また文化部・同好会の協力を得て施設の要望に対応していきます。

(2) 子育て支援活動

こどもいきいき広場、ファミリーポートひらかた、すこやか広場きょうぶん、広場さびり、などの活動に新会員等に呼びかけていきます。

(3) 環境美化活動

活動者が減っている傾向があり、会報と地区会等で、積極的に呼びかけていきます。

(4) その他ナルク外部活動

ひらかた市民活動支援センター・社会福祉協議会等のイベントや催しに参加していきます。

「青色防犯パトロール」は、活動者の高齢化が進み新規の活動者を募集し今後も奉仕活動の柱として継続していきます。

ハンドマッサージは、NPO フェスタや防災学校等で活動していますが、本年度も積極的に取り組んでいきます。

3. 事業活動

担当 和田亮吉

前年に続き、本年度も枚方市から3事業を受託いたします。

この事業は、市民に貢献する活動であり、当拠点には財政面で寄与する事業でもあります。

(1) 在宅生活援助受託事業

この事業は、介護保険制度で自立とされたひとり暮らし高齢者に対する「継続」した支援と、要介護・要支援の認定を受けた訪問介護サービスを受けているひとり暮らし高齢者に対する年2回の簡易な「スポット」の支援とがあり、本年度も引き続きこの活動を実施して行きます。

(「地域包括ケアシステム」が2017年度から実施されるため、この在宅生活援助の制度は、新事業にシフトされる予定)

(2) 生きがい創造学園受託事業

本年度もこの事業の目的を達成するため、行政と密接に意見交換を行っていきます。

講座内容の充実を図るためカリキュラム等の見直しを行うとともに、新たな講座「フラダンス入門」を開講します。

(3) 生涯学習情報プラザ受託事業

幅広い受講者に対応できることを目指し「新、ミニ体験」の円滑な運用を推進します。

特別講座の「デジカメ写真取り込み」「おもしろパソコン」は、内容の充実を図っていきます。

情報ルーム、体験ルーム部門毎の新責任者のもと業務内容のより一層の向上に努めます。

4. 文化・スポーツ活動

担当 梅田壽雄

現在の文化・スポーツの継続とさらに活発な活動が展開できるように、各リーダーが工夫を凝らせるよう進めます。

各部は例月の会報の活動報告で新規メンバーの勧誘を行っていますが、効果は今一歩であるため、独自性ある会員確保・増強に努めていきます。

高齢者に相応しい文化・スポーツの新分野の創設が必要な時期かとも考えます。具体的には人気のある健康麻雀クラブの復活やグランド・ゴルフ等々ですが、会員からの要望の吸い上げとリーダーの発掘に努めます。

今年度もナルク内部の活動に止まらず地域社会への奉仕活動にも積極的に

参加していきます。

「ふれあいルーム」ギャラリーの作品の提供とともに鑑賞者の増強にも会員の声を取り入れ充実させていきます。

5. 会員活動促進

担当 植本壽満枝

ボランティア活動を推進するに当たり、活動に必要な知識と技量向上のための研修会開催及び会員同士の親睦と連携を図るために、次の項目を実施致します。

(1) 地区会

地区担当運営委員・世話人代表者が、他地区会へオブザーバーとして参加することを今年度も継続します。また、地区担当運営委員・代表世話人を対象とした交流会を開催して、地区間の情報交換を行って活性化を図ります。

地区連絡員（会報手配り）の交流会を開催し、連絡員の役割について、理解を深めます。

(2) 会員研修

枚方市の「介護予防・日常生活支援総合事業」の新事業受託にあたり、「生活支援員」研修の受講が必須要件であるため、体制整備を進めます。今年度もスキルアップを目指し、「家庭看護と救急法」「コーディネーター養成講座」「新入会員交流会」を開催します。

(3) イベント

定時総会(6月)、秋のイベント(10月)、日帰りバス旅行の実施を予定しています。

(4) 活動区分別交流会

情報交換を密にし、提供活動を円滑にする上で重要なポイントとなることから、活動区分別交流会を積極的に進めます。

(5) 誕生月会

誕生月カードは、今年度は「水切り絵」同好会の作品に変更します。

6. 事務局活動

担当 東平守弘

NALC「天の川クラブ」の活動がスムーズに運べるよう、事務の合理化を図ると共に、保存データの管理に努めていきます。

- ① 会員や地域からの情報を各部門に速やかに伝達し、各種活動に支障がないよう管理していきます。
- ② 保存データで必要なものと廃棄すべきものの基準を見直し、今後の活動に生かす管理に徹底します。
- ③ 会報やホームページの充実と小冊子等で、当クラブのPRに努めます。